

議会広報委員が市内の注目スポットなどを取材!!
議員ふじさん歩
 〈取材担当: 福永意人、新家大輔〉

Vol.27

春には桜、秋にはコスモスが 咲き誇る『雁堤』

かりがねづつみ



雁堤（かりがねづつみ）は、江戸時代初期に完成したといわれ、富士川東岸の全長2.7キロメートルに及ぶ堤防です。雁が連なって飛ぶ姿に似ていることから、雁堤という名称で呼ばれています。

日本三大急流の一つに数えられる富士川は、古くから氾濫を繰り返していたため、治水の技術を結集し、古郡氏が親子三代にわたり50年余りの歳月と莫大な費用をかけて築いた堤防です。

昭和58年6月には、その歴史的・文化的な価値が認められ、市指定史跡に登録されました。現在、雁堤の堤防敷に造られた雁公園では、富士山を背景に四季折々の花々を楽しむことができ、市民の憩いの場となっています。また、平日・休日を問わず、多くの方々が散歩道としても愛用しています。

昨年3月には富士川かりがね橋が完成し、新旧の技術と時代の移ろいを体感できる富士市の名所となっています。



議会にひと言

今回は、鷹岡地区まちづくり協議会会長の遠藤晃さんにお聞きしました。
 （インタビュー：井出晴美）



今年度、各地区と市が協働し、今後のまちづくり協議会等の活動の参考にすることを目的として「まちづくりに関する住民アンケート」を行います。

このアンケートを実施実現できたのは、各地区のまちづくり協議会をはじめ、それぞれの町内会（区）が一丸となって取り組み、住民一人一人の御理解を得られた結果だと考えています。

このアンケートを集計し、分析することで地区の課題等が見えてくるといいます。今後は、課題解決に取り組み、地区の将来を見据えた目標に向かって、活力ある安全・安心な地域づくりを推進していかなければならないと思っています。

富士市議会議員の皆様においても、住民アンケートの結果を議会活動に活用していただくとともに、各地区のまちづくりに対して、より一層のお力添えをお願いいたします。

Vol. 7 議会 Q&A

議会事務局って
どんなところ？

（担当：佐藤菊乃）

A. 議会事務局は、議員控室と同じ市役所9階にあります。

議会事務局には、正副議長のサポートや政務活動費等の支給に係る手続などを行う管理担当と、議会広報の支援や会議録の作成、本会議等の会議のスムーズな進行を支援する議事調査担当があり、幅広い業務を行っています。

議員活動を円滑に行えるよう、議員の片腕となり、行政機関との調整などのサポートをする重要な役割を担っています。

そうそう！議会が始まる際「御起立願います！」と第一声を発しているのが議会事務局長です。議場の雰囲気が一変する瞬間です。傍聴でしか味わえない臨場感です。ぜひ足をお運びください。

編集後記

今回特集で取り上げた議会報告会は、開かれた議会を目指し、平成23年から始まり、令和元年以降、4つの常任委員会ごとにテーマを決め、市民の皆様と意見交換を行うとともに、いただいた意見は市長に提出しています。多くの皆様から御意見を伺いたいと思い開催しているところですが、残念ながらここ何年かは参加者が減少しています。そこで、取り扱うテーマや開催場所・日時は適切だったかなど、いま一度検証し、より多くの皆様に参加いただける議会報告会になるよう努めてまいります。（川窪吉男）

次回定例会予告

2月定例会は、2月14日から3月25日まで開催され、令和7年度予算の審議及び市長施政方針に対する質問等が行われる予定です。

発行
富士市議会
編集

議会広報委員会
静岡県富士市永田町1丁目100番地
☎0545(55)2878(直通)

ウェブサイト

富士市議会

検索